

令和2年1月

第 77 号

編集·発行 青梅市農業委員会 農 政 部 会

青梅市東青梅 1 - 11 - 1 電 話 (0428) 22 - 1111



ネギ 福島正文



キャベツ 奥富康夫



鶏卵 川鍋重美



ナス 関塚貢司

東京都知事賞受賞者(敬称略)

市

業祭

開催月2日と3日に永山公園総合

第52回青梅市農業祭が、

11

ルも行い、産業観光まつりと恒例の市内農産物半額セー運動場で開催されました。

した。

併せて大盛況を収めました。

207点には特別賞が贈られま 207点の出品があり、特に優秀 園利用者の部を設け、全部で 最高の出品があり、特に優秀

### 第52回 青梅市農産物共進会特別賞受賞者

| 171102111111111111111111111111111111111 | <b>71</b> H |  |
|---|-------------|--|
| 品目                                      | 氏名(敬称略)     | 地区   |
| ナス                                      | 関塚 貢司       | 新 町  |
| 鶏卵                                      | 川鍋 重美       | 小曾木  |
| キャベツ                                    | 奥富 康夫       | 大 門  |
| ネギ                                      | 福島 正文       | 二俣尾  |
| ナス                                      | 関塚 貢司       | 新 町  |
| 鶏卵                                      | 川鍋 重美       | 小曾木  |
| キャベツ                                    | 奥富 康夫       | 大 門  |
| ネギ                                      | 福島 正文       | 二俣尾  |
| キウイフルーツ                                 | 青木 清        | 小曾木  |
| 梅・干・し                                   | 福島 幹雄       | 畑中   |
| 茶                                       | 指田 健治       | 今 井  |
| 椎   茸                                   | 内沼 秀夫       | 成 木  |
| 生 姜                                     | 武藤 英司       | 成木   |
| さつまいも                                   | 関塚 貢司       | 新 町  |
| パンジー                                    | 丹生 守        | 新 町  |
| 柿                                       | 野村 直        | 長 淵  |
| ナス                                      | 川口 悠        | 成木   |
| 椎   茸                                   | 須﨑 陽二       | 畑中   |
| パンジー                                    | 丹生 守        | 新 町  |
|   | 品目ナ         | ナ ス 関塚 貢司   鶏 卵 川鍋 重美   キャベツ 奥富 康夫   オ 石 関塚 貢司   鶏 卵 川鍋 重美   キャベツ 奥富 康夫   福島 正文 青木 清本   キウイフルーツ 青木 韓 井田 健治   株 丁 古 大田 |

| 11月27日                 | 11月23日                         | 11月23日               | 11月10日                     | 11月10日                     | 11月10日           | 11月9日                           | 実施日           | 夕              |
|------------------------|--------------------------------|----------------------|----------------------------|----------------------------|------------------|---------------------------------|---------------|----------------|
| ・富士の輝(盆養厚物)青梅市総合文化祭菊花展 | ・寄せ植え 三森 千恵子園芸教室女性部作品共進会霞地区農業祭 | ・白菜 - 青木 広農 - 農産物共進会 | ・生姜<br>農産物共進会<br>三田地区総合文化祭 | ・聖護院 青木 茂 農産物共進会<br>農産物共進会 | ·生姜 武藤 英司 農産物共進会 | ・大根 川口 由男<br>農産物共進会<br>小曾木地区農業祭 | 内容および受賞者(敬称略) | 各地区農業祭 農業委員会長賞 |

別な儀式が【大嘗祭】です。

### 宮 椎茸御収穫祭 中 大嘗 祭

### 川口 奉耕者は 悠さん(成木地区

寧や五穀豊穣を祈って行われ 皇即位後に初めて行われる特 中でも、新しい元号となる天 る伝統的な儀式【新嘗祭】の 執り行われました。 10月15日、川口さんの農園で 毎年11月に、国と国民の安 宮中大嘗祭椎茸御収穫祭が、

には地元の子どもたちとの記 JA西東京や関係者をはじめ なりました。 ても貴重な経験をする機会と 施されるなど、 れた中で執り行われ、儀式後 とした多くの皆さんが参加さ する奉納者の代表として選ば 大嘗祭へ収穫物の椎茸を供納 念撮影や椎茸の収穫体験が実 儀式の日は天候にも恵まれ、 川口さんは、今回の令和の 大役を果たされました。 参加者にとっ



椎茸御収穫祭の様子



川口さんの献上した椎茸



## 田んぼの様子

# 親子農業体験

きませんでした。 刈り体験を実施することがで 業体験会ですが、今年は天候 環として開催している親子農 ながら田植え体験ならびに稲 に恵まれなかったため、残念 東京の食農教育応援事業の一 毎年、 農業委員会とJA西

と稲刈りを行い、今年は79キ きました。 口のお米を収穫することがで 後日、農業委員会が田植え

# 農作物獣害防止対策事業

検討会が実施されました。 害防止対策事業として、現地 青梅市と近隣市町村の職員 11 月 14 月 東京都農作物獣

残渣や耕作放棄地を少なくし 問題点等を指摘いただき収穫 究所の教授を兼任されている 兵庫県立大学自然環境科学研 物研究センター主任研究員で 地検討会では、 の会議室で行い、電気柵の有 行うことが大切と学びました。 対策の講習会を行いました。 和田町地 Ш や生産者が参加した今回の現 て餌場としての価値を下げる 端直人さんを講師として、 獣害対策講習会は、市役所 圃場見学では、 電気柵の設置で防衛を 区の圃場見学と獣害 兵庫県森林動 獣害対策の

> 農政係まで御連絡ください。 される方は市役所農林水産課 市で行っているので、 電気柵の貸出については、



圃場見学をする生産者たち

# ◇電気柵の貸出条件

1年以内 貸出期間

所有されている方 原則10アール以上の農地を 貸出要件

りがございます。 となります。また台数には限 電池等の消耗品は自己負担

その他

ただきました。

効性や設置方法等を御教授

# 農業者年金の御案内

らえます。 出型)」で、掛け金は必ずも まる「積み立て方式 の年金です。 より将来受け取る年金額が決 た保険料と、 農業者年金は農業者のため その運用実績に 自分が積み立て (確定拠

が適用されます。 給する年金も公的年金等控除 用益も非課税であり、 除の対象となり、 険料は、 また、公的年金ですので保 全額、 社会保険料控 保険料の運 将来受

せしています。 に納付状況や運用収入の配 結果および残高などをお知ら さらに毎年6月頃に加入者 分

## ◇加入資格

③20歳以上60歳未満 ②国民年金の第1号被保険者 ①年間60日以上農業に従事 次の3つを満たす方

> 年金基金に加入されている場 合は、農業者年金に加入でき ただし、 加入の時点で国民

### ◇保険料

ません。

本とし、6万7千円まで千円 ができます。 保険料はいつでも増額 単位で選択できます。また、 保険料は、 月額2万円を基

場合は、農業者年金の保険料 と併せて、国民年金の付加年 します。 金の加入が必要となります。 是非、 なお農業者年金に加入した 加入の検討をお願

## ◇問い合わせ先

委員会事務局までお問 せください。 詳細は、 市役所3 階 の農業 合わ



かぶらぁ

時

御確認ください

生

產

緑

地

の

大

切

な

お

知

せ

## ◎新たに生産緑地地区に追加 する農地等を募集します

する 保全を図るため、 X 模に関する条例」 定めることができる区 施行 一の区域 ・々減少しつつある農地 市 では、 しました。 梅市 0 下限 市 生 街 産 面 化 を 11 生産緑 緑地 積を X 域 域 地 300 月 等の 內 区に 地 1 0 m² 規 地 で H

定する農地等を募集します。 新たに生産緑地 定方針や指定基準等を改正し、 れに伴 13 生 産緑地: 地 区に追 地 加指 X 指

◇事前相

談

行ってください。 次 相 談 0 追 期 加指定を希望される方は、 A 間 必要な書類等は、 内に必ず ジ または申 なお、 事前 し込 相 談を 事 市 前

### 事 前相談期間

令和2年2月 令和元年12月9 14 日 日 月 月 金 (

**※** 土 日 祝 H を除

## 申込方法

話で相談日 青梅市都市 を予 計 画 課 事 前

13

電

## ◇指定要件

要があります。 次 市 の要件すべてに該当する必 街化区域内にあ 生産緑地 地 X ^ 0) る農地等で 指定には

相当の 農地等であること 等良好な生活環境の と調和 公害や災害の防 する土地として適して 公共施設等 した都 効 用 0 が 敷 市 あ 環境 止 地 ŋ 0 確保に 農林業 0 用 か 保全 に供 13 つ、 る

域 面 であること 積 が 300 m 以 上 0 規模 0 X.

**※** 

合計でも 可

**※** 

隣接する他

人の農地等との

また、 現に農林 きるものであること 農業経営等の継続が期待 相当期間にわたって :業の 用に 供さ れ

非常災害時の避難場所等と て使用するため の協力

# ◇生産緑地に指定されると

得られること

原則30年 5 できません。 適 れ、 正な肥培管理 農林業以外に利 間、 農地等とし が義務が 用 づ H 7

を通じて毎年募集します。 追 等に関する土 令和3年度から されます。 加指定は、 広 地 報 評 固定資産 おうめ 価 が変更 税

> 願 役 所5階 詳 します。 細 0) お問 0 都 13 市 合 計 わ 画

[課まで

お

せ

は、

市

令和2年11月1日(予定) 都市計画決定告示 指 定

農地等利害関係人の全員

が

同意していること

### 追加指定スケジュール

令和元年12月9日~ 令和2年2月中旬 令和2年3月2日~ 令和2年2月14日 (発送予定) 3月27日 (予定) 事 前 都市計画決定手続き 事前相談 申 相 談完 請 7 書

る方は必ずお手続きください。

と特定生産緑地の指定はでき

申出基準日を過ぎる

ませんので、

指定を希望され

# ◎特定生産緑地制度について

を進めると、買取り申出でき 取り申出することが可能とな 継続されます。 なりますが、 る時期は10年延長することと しかし、 目に宅地並み課税となります。 税等は段階的に上がり、5年 日)を過ぎると、いつでも買 年を経過する日 生産緑地地区の指定から30 農地のままでも固定資産 特定生産緑地に指定 税制特例措置が (申出基準

ら開始し、 ますので御確認ください。 象となります。今後、 を迎える農地等の所有者が対 画課から所有者に通知があり ては令和4年度に申出基準日 指定手続きは令和2年度か 令和2年度につい 都市計

# 新規就農者の紹介

美 香 さん



香さんを御紹介します。 出身で新規就農された安達美 今回は平成29年度に非農家

# ◇これまでの経緯

農業に興味を持っていた安達 く機会に恵まれたことで再び 希望者に対する支援の話を聞 ましたが、あるとき新規就農 わりのない民間企業に就職し さん。大学卒業後は農業と関 ていた経験から、兼ねてより 学生時代に家庭菜園を行っ

> の一人として、子育てと両立 経て念願の就農に至りました。 就農を志し、 しながら農業を営んでいます。 現在は市の認定新規就農者 1年間の研修を

## ◇営農状況

芋、ブロッコリーなど10品 ています。 ほどを慣行農法で露地栽培し 地を借り入れ、エダマメ、 今井地区で約20アールの農 里 Ħ

野菜を食べてほしいとのこと 京の直売所です。 で、現在の出荷先はJA西東 なるべく青梅の方に新鮮 な

## ◇今後の目標

うに、技術を身につけて反収 を上げていくことを目指して います。 て良い農産物を出荷できるよ 目指して拡大し、通年安定し 現在は耕作地を60アールを

販路を開拓し、 今後は主な直売所の他にも 市場やスー

> 梅 とのことでした。 新規就農者と農業委員会の この野菜を供給していきたい

パーなどを通して、市内に青

意 見 交 換 会

ています。 年1回、 と話し合いをする場として、 が期待されている新規就農者 の中心として活躍されること 見交換会を開催しました。 新規就農者と農業委員会の意 農業委員会では、今後地域 令和元年11月25日、 意見交換会を開催 市内 (T)

培品目や販売経路、 がされ、新規就農者からは栽 営農状況を踏まえた助言など しました。農業委員会からは な話し合いが行われました。 に関する質問が出るなど活発 合計12名の新規就農者が参加 3度目の開催となる今回は 農業経営

農政部会

第 1

回

11

25

協議会、

青梅

市

担

13

手育成総

ム

(府中市

11

29

青梅市農業振興

地

域

整備

促進

農業委員会活動

推

進

フォ

1

ラ

7.8

(港区)

11

28

第 2

回

12

25

合支援協議会

7

31

地

流動化

利

用

集

積

地

研

究会

町 田

市

12 現

18

|農業委員会専門部会等

土

地

部

会

第 1

口

8

26

第 2

回

10

21

第6回

9

25

第 7

回

10

25

青

梅市都市計

画

審

議

全国農業委員会会長代表者集

第4回7

25

第5回

8

26

市内会議

(令和元年7月~12月)

東京都農業感謝

11

19

究集会(青梅市

10

10

農業委員会会長研究集会

重県四日市

市

10

29

(

30

農業委員会経営関係部会長

研

霞

|農業委員会総会

第8回

11

25

第9回

12

25

### مالو 栄 え あ る 受 賞 〈敬称略〉

### 内田 農業振興会

第53回農業功労表彰 紫綬功労章 青福木島 広 文 (二俣尾) 藤

規就業奨励事業奨励賞 築地 雅典 真 (藤

東京都農林水産振興財団

## 調査 交流活動

農業振興地域内農用 地 調

査

生産緑地

調

查

10

9

11

大嘗祭御収穫祭 10 15

橋

催事等

JA西東京各地区農産物共進会 青梅市農業祭 11 2 Ś

小曾木

11

9

梅

郷

谷区

8

21

成

木

誌

11 9 10

田

東京都農業会議臨 時総会 (渋

穂町 用最適化推進委員研修会 ●その他会議等 8 7

|西多摩地区会議

農業委員会地区別広域連携 議 西多摩地区 (瑞 穂町

西多摩農業改良普及事業協

7:3

会 議

### **委員会開催状況**(令和元年7月~12月)

農地

利

西多摩地区農業委員

会総会(青梅市)

7

29

行】每週金曜日 講読料】月額700円 (送料、消費税込)

【申込み】青梅市農業委員会まで

| 開催日         | 議案件数 | 会長専決<br>処理件数 |
|-------------|------|--------------|
| 第4回(7月25日)  | 11件  | 26 件         |
| 第5回(8月26日)  | 8件   | 16 件         |
| 第6回(9月25日)  | 13 件 | 35 件         |
| 第7回(10月25日) | 14 件 | 17 件         |
| 第8回(11月25日) | 13 件 | 15 件         |
| 第9回(12月25日) | 15 件 | 22 件         |